

## 2021 年度

## 授業概要

科目名	作業学実習 I ②			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	23 回	時間数	45 時間 1 単位	必修・選択	必修	担当学年 時期	1年 前期
【授業の目的・ねらい】 作業療法の臨床現場では様々な作業活動が行われています。ここでは代表的な作業活動を実際に行い、心身に与える影響を考えます。							
【実務者経験】 県立病院で20年勤め、その他一般病院、デイサービス、訪問リハビリなどでも勤務。身体障害領域の急性期から維持期まで幅広いリハビリテーションに従事している。 作業療法士として、精神分野として、精神科作業療法、精神科デイケア、司法分野として、刑事施設における作業療法に従事経験。							
【授業全体の内容の概要】 前期にはこまごまとした手工芸を中心とする作業活動を9種目、後期にはダイナミックな作業活動を5種目行います。							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 各作業活動の作業工程と使用する物品名および使用方法を熟知し、心身に与える影響を述べるができる。							
回数	講義内容						準備物(教材)
16	籐細工						
17	籐細工						
18	籐細工						
19	籐細工						
20	籐細工						
21	スプールウィービング						
22	スプールウィービング						
23	スプールウィービング						
	定期筆記試験						
【使用教科書・教材・参考書】 ゴールドマスター・テキスト作業学第3版（メジカルビュー）							
【準備学習・時間外学習】							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 作業分析のレポート30点、各作業活動の仕上がり30点、筆記試験40点として実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。							